

平成19年度 社会福祉法人 多摩同胞会事業報告要約総括

	法 人 事 務 局	高 齢 者 施 設					母 子 施 設		
		泉 苑	あさひ苑	緑 苑	かんだ連雀	岩本町ほほえみプラザ	きずな	しらとり	たっち
平成19年度 事業計画 重点ポイント	1. 法人理念の浸透 2. 事務局体制の確立 3. 人材確保と育成強化 4. プロジェクト推進 府中、神田地区 母子生活施設の新展開 NPO法人立ち上げ シニアの組織化	1. 人材育成 2. サービス向上 3. 組織力強化、体制整備 4. 在宅サービス組織の見直し 5. 安心安全な環境整備 6. 収支バランス検証	1. 人材育成 2. サービス向上 3. 組織づくり 4. 安心・安全 5. 運営基準遵守	1. 個人契約型措置施設運営定着 2. 自立支援・ケアサービス向上 3. 生活環境整備 4. 業務効率化 5. 職員確保と育成 6. 職員マナー向上 7. 地域福祉拠点機能発揮 8. 防災防犯強化	1. 神田事業所の連携強化 2. 人材育成強化 3. 適正なサービスの提供 4. 地域との連携 5. 事業の客観性・透明性	1. サービス向上 2. 業務マニュアル推進・検討 3. 部署間の連携 4. 地域との協力	1. 職員の適正な役割分担 2. 自立支援計画の策定 3. 安全安心できるハード、ソフト の充実 4. 自立に向けた支援 5. ボランティアの活用 6. 地域との連携 7. 母子支援原点にかえる支援	1. 安心・安全な生活の場提供 2. たっちとの協働 3. 職員健康管理徹底 4. 職員間の連携強化 5. 各種研修の実施と参加 6. 「あるべき施設」検討 7・個別支援計画に沿った 利用者の自立支援	1. 安全・安心な利用の場提供 2. 各事業の協働 3. しらとりとの連携 4. 職員のスキルアップと 健康管理
平成19年度 事業執行状況	<b>1. 法人</b> ①役員会の定期的開催 ②評議員改選 ③定款変更 ④家族支援システム開発  <b>2. 管理</b> ①事務局体制確立 ②人事制度委員会 ③規程整備 ④内部監査見直し ⑤資金集約・財務管理  <b>3. 企画広報情報</b> ①スウェーデン・韓国交換研修 ②研修充実 ③季刊しんあい定期発行 ④ブログ更新  <b>4. 経理</b> ①経理業務集中化 ②経理業務スキル向上 ③コスト削減推進  <b>5. 庶務</b> ①異動 19名 ②入職 25名 ③退職 44名 ④休職 産休8名・育休9名 ⑤採用 51名 ⑥昇格 40名  <b>6. システム</b> ①ホームページリニューアル ②システム窓口担当者会議 ③サーバー・フォルダ整理 ④書式規程オンライン化 ⑤人事・勤怠システム運用 ⑥新介護システム検討 ⑦システム研修開催	<b>1. 運営・管理</b> ①事務局集約による効率化 ②透明性の高い業者契約 ③運営協議会の活用 ④サービス評価意見交換  <b>2. 在宅介護支援センター</b> ①相談件数4823件 ②第5地区把握率84.2% ③地域支援連絡会4町立上 ④予防教室目標達成  <b>3. 居宅介護支援センター</b> ①ケアプラン数目標達成できず ②困難事例受入 ③法令遵守  <b>4. デイ</b> ①稼働率68.7% ②体制見直し ③常勤作業療法士配置  <b>5. 通所外</b> ①送迎委託見直し ②予防推進事業 ③地域デイ6会場100名  <b>6. ホーム</b> ①稼働率95.7% ②確実なケアプラン作成実施 ③生活訓練記録の課題 ④身体拘束廃止の取り組み  <b>7. ショート</b> ①余暇活動と楽しい生活環境 ②稼働率減101%  <b>8. 看護</b> ①通院増 ②ノルウェイ疥癬罹患  <b>9. 食事</b> ①補助食品提供 ②代替食・行事食見直し ③新調理導入準備	<b>1. 運営・管理</b> ①事務局集約による資金管理 ②改修工事資金活用 ③実習生受入のべ359人 ④研修参加のべ523人  <b>2. 在宅介護支援センター</b> ①相談件数2795件 ②緊急対応75件 ③地区ケア会議20回  <b>3. 居宅介護支援センター</b> ①ケアプラン総数3108 ②予防プラン403  <b>4. デイ</b> ①稼働率79.6% ②選択による行事参加 ③アンケートによるニーズ調査 ④地域デイ登録減 ⑤推進事業のべ1270人  <b>5. 訪問介護</b> ①利用者減少 ②援助時間減少  <b>6. ホーム</b> ①稼働率94% ②詳細なケアプラン作成 ③書式整備 ④福祉機器導入  <b>7. ショート</b> ①稼働率118% ②安全性重視  <b>8. 看護</b> ①マニュアル作成整備 ②巡視チェック継続  <b>9. 食事</b> ①五感の楽しみ配慮 ②新調理システム活用	<b>1. 運営・管理</b> ①信愛寮会計を指導指針に変更 ②事務局集約による効率化 ③評価による課題共有 ④居室修繕、職員労務環境整備  <b>2. 在宅介護支援センター</b> ①地域ケア実施 ②地域高齢者実態把握 ③情報誌発行  <b>3. 地域デイ</b> ①季節行事、外出活動実施  <b>4. 養護</b> ①行事見直し・アクティビティ充実 ②介護保険外部サービス検討 ③個別援助計画策定 ④業務日誌変更  <b>5. 特養</b> ①稼働率96.2% ②活動見直し ③ケアプランの家族交付 ④重介護者対応  <b>6. 自立ショート</b> ①要介護2まで受入 ②アンケート箱設置 ③フェイスシート整備  <b>7. 看護</b> ①健康診断結果を個別援助計画へ反映 ②口腔ケア・フットケア ③医療系スタッフ連携  <b>8. 食事</b> ①費用対効果の追求 ②食事形態、量見直し ③地域利用者への対応  <b>9. 高齢者住宅</b> ①24時間安心した生活継続 ②親睦・閉じこもり防止・地域交流	<b>1. 運営・管理</b> ①事務局集約による施設業務減 ②全職員によるコスト管理 ③相談員体制確立 ④近隣医療機関との連携強化  <b>2. 地域包括支援センター</b> ①速やかな相談対応 ②虐待ゼロワーキングチームに参加 ③ながいき教室、おたより発行 ④介護予防プラン113件  <b>3. 居宅介護支援センター</b> ①他事業との連携 ②神田地区限定  <b>4. デイ</b> ①稼働率76% ②通所介護計画による活動 ③担当制  <b>5. ホーム</b> ①稼働率93.6% ②サービスマナー向上 ③職員体制拡充  <b>6. ショート</b> ①個別援助計画書式見直し ②空間整備 ③稼働率108.8%  <b>7. 看護</b> ①ひとりケアの取り組み ②相談員との連携 ③職員健康管理  <b>8. 食事</b> ①残菜による利用者ニーズ把握 ②ソフト食試作 ③安全な食の提供  <b>9. 高齢者住宅</b> ①サービスの質の向上 ②職員採用・育成・定着の努力 ③職員研修 ④マナー向上 ⑤事務	<b>1. 運営・管理</b> ①神田事業所間連携・事務局集約 ②地域いきいき推進事業実施 ③小中高校との交流  <b>2. 区民施設</b> ①利用者増・地域交流の場 ②駐車施設8台契約  <b>3. デイ</b> ①稼働率70.9% ②介護予防の充実 ③地域支援事業、地域いきいき推進教室  <b>4. 健康回復支援ショート</b> ①稼働率100% ②要介護の利用あり  <b>5. ケアハウス</b> ①稼働率95.3% ②要介護の利用者増 ③安全確保  <b>6. グループホーム</b> ①稼働率95.3% ②主体的な支援の取り組み困難  <b>7. ショート</b> ①稼働率106.6% ②回想法実施 ③緊急ショート増  <b>8. 看護</b> ①各サービスとの連携 ②感染症防止  <b>9. 食事</b> ①嗜好調査実施 ②適温での食事提供 ③安全な食の提供	<b>1. 運営管理</b> ①情報活用・管理不十分 ②記録の研修実施 ③職員の連携課題  <b>2. 母親に対する支援</b> ①母子支援員との連携困難 ②就労率の向上 ③心理ケアの充実 ④職員の役割分担必要  <b>3. 学童支援</b> ①日常の学習指導 ②あいさつ運動 ③ドッジボール大会1位 ④退所児童アフタケア ⑤心理ケア  <b>4. 乳幼児に対する支援</b> ①乳幼児への保育充実 ②日祭、病児補完保育充実 ③地域保育所との情報共有 ④基本的生活習慣習得支援  <b>5. 地域活動</b> ①各地域活動に参加 ②緊急一時保護23世帯	<b>1. 運営管理</b> ①安心安全な館 ②職員心のケア ③コスト管理 ④マニュアル改善  <b>2. 子ども家庭支援センター</b> ①新規相談110件・虐待6件 ②オープンルーム24回・2131人参加 ③NPプログラム3回・22組母子参加  <b>3. 病後児保育</b> ①登録51名・のべ14名利用 ②事業について市と協議中  <b>4. 母親に対する支援</b> ①自立に向けて支援 ②心のケア ③就労支援 ④若年層母親の子育て支援  <b>5. 学童に対する支援</b> ①仲間意識の育成 ②学校、関係機関との連携 ③豊かな感情の醸成 ④自主性育成  <b>6. 保育に対する支援</b> ①月例に合った保育計画 ②安全な寮内保育 ③地域子育て支援  <b>7. 食事</b> ①旬の食材献立・味覚の形成 ②衛生管理 ③代替食対応  <b>8. サービス事業</b> ①トワイライト4455人減少 ②ショート119名 ③緊急一時保護168名大幅減少	<b>1. 運営管理</b> ①認知度向上 ②利用者アンケート実施 ③防災、防犯対策 ④ボランティア168名  <b>2. 総合相談事業</b> ①新規相談764件・虐待3割 ②ひろば登録で予防的関わり ③子育て交流会3回 ④子育て講座4回  <b>3. ひろば事業</b> ①登録28367人(市内13065人) ②父子、祖父母利用多 ③入場制限日あり ④プログラム活動実施  <b>4. リフレッシュ保育</b> ①新規登録375人 ②利用のべ1580人 ③理由はリフレッシュ、通院、学校行事 ④登録手続書類見直し  <b>5. ファミリーサポート</b> ①新規登録87人・会員1194人 ②活動6387件 ③スキルアップ講座開催 ④交流会2回 ⑤広報活動注力
平成20年度 事業計画 重点ポイント	1 組織づくり 2 人材の育成 3 財政健全化 4 地域で求められている 施設づくり 5 事務局機能の追及と施設 サービスとの連携	1 法令遵守と法人理念の実現 2 生活環境および居場所、 過ごし方の検討 3 新しい送迎・入浴・ 訪問食事体制の検証 4 重度化・高齢化に伴う 施設のあり方および 5 新調理システム導入にむけた 6 人材確保と定着にむけた教育 7 安全対策等リスク管理の徹底 8 老朽化した泉苑の改築	1 組織づくり 2 人材育成 3 サービス向上 4 安心安全がキーワード 5 運営基準を遵守した運営	1 新型養護の自立支援と介護対応 2 小規模特養のゆとりある暮らしの実現 3 職員の確保・育成・定着 4 防災・防犯の強化 5 在宅支援センター機能の発揮 6 地域ボランティアの育成と相互協力	1 サービスの質の向上 2 職員採用・育成・定着の努力 3 職員研修 4 マナー向上 5 事務	1 部署間の協力・連携 2 人材確保・育成 3 指定管理者申請準備 4 神田地域の家族支援 5 安心・安全対策の強化 6 ほほえみサポート隊・ 7 地域包括支援センターの活用	1 安全・安心の生活の場 2 母子生活支援施設民移譲対応 3 施設整備に伴う新しい役割検討 4 施設機能を充実する。 5 充足率のアップに向けた検討 6 自立支援計画を基にした支援 7 ヒヤリハットの活用 8 職員の育成	1 安全・安心の生活の場 2 たっちとの共働 3 職員の健康管理の徹底 4 職員の連携強化 5 スキルアップ 6 「あるべき施設」検討 7 個別支援計画に沿った利用者 への自立支援	1 利用者が、楽しく、かつ安全・ 安心に利用できる場の 提供をする 2 市内子育て中間拠点の役割 3 子ども家庭支援センター しらとりとの連携を深める 4 職員一人ひとりのスキルアップ